Vol. 42

2011年11月号…

みんなと一緒に風を感じる季せ…

ココロもカラダもバリアフリー 犬の車いす交流会 行ってきました〜♪

今年もあっと言う間に11月ですね…

11（ワンワン）と読んでしまう 犬バカ いも。 笑 今月は 犬（ワン）ネタ お許し下さい

秋の行楽日和… 車いすの愛犬と共に〝犬の車いす交流会〟に参加してきました〜

初めての参加で、元来人見知りの いも。は キンチョーしましたが

けれども、様々な趣味の同好会と同じように、「愛犬が車いすに乗っている」という共通点が すべての緊張をほぐし、心の壁を取っぱらい、昔からの仲間のように交流できたのです

何と言うか… この会場のエネルギーみたいなものが すごく〝温かくてやさしい〟。

朝9時〜夕方4時まで居たのですが、居心地が良くて 時間が経つごとに 心から元気になっていくのを感じる空間でした …きっとそこには、人も犬も、脚が良い子も マヒのある子も、みんな 笑顔と 前へ前へと 向かっている 力強いエネルギーにあふれていたからだと思います

愛犬が 色々な理由で 歩けなくなった… 涙した日も それぞれ あったのだと思います…

けれども、手作り車いすの作者さんと 縁あって 出会った人＆愛犬… 再び わが子（犬）を走らせてあげることができる 再び風を感じさせてあげられる その感動と 作者の方への感謝という プラスのエネルギーで、この会場には 一切の悲壮感は ありませんでした さらには、この自分たちが 再び得ることのできた シアワセを、未だ車いすの存在を知らない飼い主さんや、悩んでいる飼い主さんに伝えていきたい…という やさしさ…

いも。は、愛犬を通し、ヒトとして学ぶべく、この会にご縁を頂いたことに胸が一杯になりました…

この会場の参加犬たちは、大きいとか 小さいとか 脚が良いとか 悪いとか 若いとか 年配とか 全く壁がないのです！ ヒトとして イヌから学ぶ ココロと カラダの バリアフリー…

自然と参加飼い主さんたちも 大人とか 子供とか 職業とか 地位とか… そんなことは 一切 壁を取りはらい、自然と交流しているのです。すごいことです！

その中のお一人に大女優さんもいらっしゃいました。愛犬が不慮の事故で後ろ足を失いました…。ずっと自分を責めて泣き暮らしていた時、車いす作者さんと出会い、心から救われたと お話くださいました。 そして一人の愛犬の母として… いも。とも とっても普通にお話しして下さり、うちの子たちの足のマッサージをしてくださって、いろいろ教えて下さいました

いも。にとって この日は、愛犬を通して、ヒトとして何かとっても考えさせられたように思います…。 つらい経験や悲しみあってこそ、この日の参加者さんたちのように やさしく温かくなれるのでしょうか…。いも。も そうなりたい…

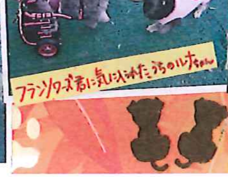
犬は「DOG」→ 反対にすると「GOD」（神さま）。犬は いも。を成長させるべく神さまのお使い…「天使」なのかも…と感じた秋の日の一日でした（拙い日記、お読み下さりありがとうございます）

鬼わず出るのは 笑顔だけど

コーギー（中型犬）の子と うちの小さいリンちゃん

超大型犬 ボルゾイ

大型犬 ゴールデンレトリバー


フランソワーズ君に気に入られたうちのルナちゃん

リンに女の子のお友達できました

人とか犬とか… 職業とか… 全くバリアフリー!!

女優さんにたわむれる うちの子たち（笑）

女優さんの愛犬 フランソワーズ君

㊞看板娘いも。と日本を代表する女優さん

今月の工事

ありがたき「経験の引き出し」

しゃちょー

「台風でビルの玄関ドアのガラスが割れてしまった！」

とのご連絡で、早速現地で確認。

寸法とガラスの厚さや種類を確認して、ガラス屋さんに連絡…

通常はそれだけで手配は終わります。

ところが…ドアを動かしてみると？？ 何だかグニャッと変形…

ここで過去の『経験の引き出し』がスッと自動的に引かれ

「ドアが大きな力でねじられて、カドの接合部が切れた」

という言葉が 映像とともに飛び出してきました！

お陰で判断誤ることなく、ガラス入れ替えに伴い、

ドア本体の修繕・補強も同時に行うことができました。

電話だけで手配していたらと思うとゾッとします。

「必ずプロとして現場を見て判断すること」

というカテゴリーが 引き出しの中に加わりました。

ん？！・・・ これ、前にも加えた気がしますが…

大事なことは何度でも！！（笑）

megu マガ編集部 編集長しゃちょー
発行元
恵建設株式会社
東京都新宿区新宿1−18−4
電話 3350−6689・
FAX 3350−8186
お気軽にお問合せ下さい